YAMAZEN POWER TOOLS

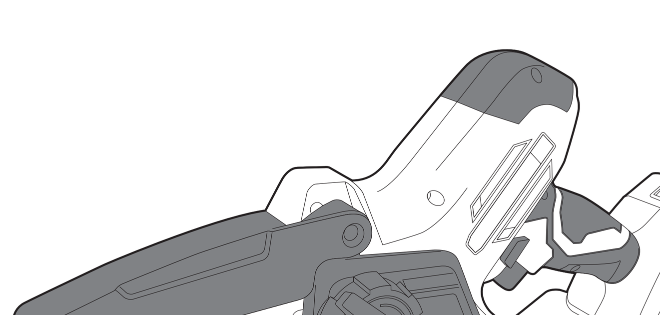
YHC-180

家庭用

充電式ハンディソー

18V 本体のみ

取扱説明書



目次

●安全にご使用いただくために ········ 1〜2
●充電式ハンディソー使用上の注意 ······· 3
●各部の名称と付属品 ···················· 4
●使用方法 ························ 5〜9
●バッテリーについて ·············· 10〜11
●保守と点検 ························ 12
●トラブルの原因と対策 ················ 13
●MEMO ···························· 14
●サービス・保証 ······················ 15

※バッテリー・充電器は付属されていません。

お客様へ
本製品は家庭用です。業務用にはお使いにならないでください。

⚠ 警告 **安全のため必ずこの取扱説明書をよくお読みください。**
本機の使用方法を誤りますと、けがをするなど大変危険です。

本機は充電式のハンディソーです。バッテリーを付けた状態で保管したり持ち運ぶと不意に動く可能性があり大変危険です。使用しないときは必ずバッテリーを外してください。

安全にご使用いただくために

このたびは本製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。ご使用前に必ず、この取扱説明書をよくお読みいただき、警告及び注意事項を厳守して安全に正しくご使用ください。又、お読みになった後も、この取扱説明書をすぐに取り出せる場所へ、大切に保管しておいてください。

※ここに示した警告及び注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

以下は充電工具を使用するときの共通の注意事項です。製品により合致しないことがあります。

1.作業をするときの服装について

●充電工具を使用するときは長袖、長ズボン、帽子、保護メガネ等を必ず身につけてください。屋外作業するときは滑り止めのついた履物をおすすめします。
・作業中、本工具（先端パーツ）の破損、加工する材料が急に回転したり、飛んだとき、思わぬけがの原因になります。
●作業中はだぶついた衣服や、ネクタイ等は着用しないでください。
・作業中、回転部に巻きこまれ思わぬけがの原因になります。
●粉じんの多い作業のときは、保護メガネ、防じんマスク等を着用してください。

2.作業をする場所について

●作業場、作業台は整頓して、きれいな場所で作業をするようにしてください。
・ちらかった作業場、作業台は事故の原因になります。
●作業は常に明るい場所で行うようにしてください。
・暗い場所での作業はけがの原因になります。
●充電工具のモーターが回転するときに火花が発生します。又、研削するときに研削粉が火花となって飛散します。可燃性の液体やガスのある場所では絶対に使用しないでください。
・可燃性の液体やガスに引火しますと火災や爆発のおそれがありますので、特に注意が必要です。
●作業場には作業者以外は近づけないでください。又、作業者以外の人には充電工具や充電器のコードに触れさせないでください。
・作業場の近くに作業者以外の人がいたり、充電工具に触れたりしますと思わぬけがの原因になります。
●充電工具は雨の中、湿気の多い場所では使用しないでください。
・感電のおそれがあり大変危険です。

3.取扱いについて

●充電工具を使用するときは取扱方法、作業の仕方、周囲の状況等に十分注意をして作業をしてください。
●不意な始動は避けてください。
・バッテリーを本機に差し込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。
・スイッチに指をかけて運ばないでください。
●ご使用前に本機に損傷がないか、正常に作動するか、工具（先端パーツ）にひび割れ、きれつがないか、ねじが確実に締まっているか、工具（先端パーツ）が確実に付いているかをご確認ください。万一、本機に損傷、異常がありましたら販売店、又は製造元に修理を依頼してください。
・ねじがゆるんでいたり、工具が正確にセットされていないと本機の破損、けがの原因になります。
●本機をご使用するときや先端パーツを交換したときは、必ず試運転をしてからご使用ください。
・試運転をしないで作業を開始しますと、思わぬけがの原因になります。
●作業の都合で保護カバーを取り除いたり、改造はしないでください。
・規定外の方法でご使用になりますと本機の破損、けがの原因になり大変危険です。
●運転中は回転部、工具の作動部には絶対に触れないでください。
●本機の点検、掃除、工具（先端パーツ）の交換等のときは必ずバッテリーを本機から抜いてください。又、作業後は必ずバッテリーを抜いてから保管してください。
・スイッチ、差し込みプラグを入れたまま点検、掃除、工具の交換、放置等をしますと不意に起動して思わぬけがの原因になります。

●運転中、本機の調子が悪くなったり、異常に気がついたときはスイッチを切り、バッテリーを抜き、点検、修理に出してください。
・異常な状態で連続運転しますと、本機の破損を招くばかりでなく大変危険です。
●充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。
・電源コードを持って充電器を運んだり、引っ張ったりしないでください。又、電源プラグを抜くときに電源コードを引っ張らないでください。
・電源コードを熱、油、角のある所、動くものに近づけないでください。電源コードが損傷したり、身体にからまって感電するおそれがあります。
●工具（スパナ、ねじ回し等）は、運転前に必ず本機から取り除いてください。
・工具を本機や至近に置いて運転させますと思わぬけがの原因になります。
●本機は取扱いに不慣れな人、正しい操作のできない人には絶対に使用させないでください。
●加工するものはクランプや万力でしっかりと固定して加工をしてください。
・加工するものがしっかりと固定されていないときは、材料が飛んだり振り回されて思わぬ事故の原因になります。
●安全に能率よく作業をするために、本機の能力を超えた無理な作業はしないでください。
・能力を超えた作業は本機の破損のみならず寿命を短くします。又、けがの原因になります。

4.バッテリー、充電器について

●本機専用のバッテリー、充電器をご使用ください。違ったものを使用しますと作動および充電ができません。又、破裂、損傷のおそれがあります。
●充電器は、ラベルに表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を超える電源や直流電源、エンジン発電機では異常に発熱して火災のおそれがあります。
●温度は、10℃〜40℃の範囲で充電してください。範囲を超えますと十分な充電ができません。又、破裂、火災のおそれがあります。
●充電は換気の良い場所で行ってください。又、充電中は充電器の空気穴をふさいだり、布などで覆わないでください。破裂、火災のおそれがあります。又、充電中は充電器のそばから離れないでください。
●充電が終わりましたらバッテリーを抜き取り、電源プラグを抜いてください。放置しますと火災のおそれがあります。
●雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。感電のおそれがあります。
●連続使用又は連続充電で充電器及びバッテリーの温度が上昇しているときは、十分な間隔をあけ、温度が低くなってから充電してください。バッテリー、充電器の温度が上昇しているときは十分な充電ができません。
●保管するときや、持ち運ぶときは、必ずバッテリーを外してください。

5.手入れと保管について

●常に本機の手入れに心がけ、長期間安全にご使用ください。
・使用後汚れたままで湿度の高い場所に放置しますと、本機の寿命を短くします。
●刃物類は常に手入れをして良い切れ味でご使用ください。
・切れ味が悪いと仕上がり面が悪くなるばかりでなく、モーターに負荷が多くかかり作業能率が悪くなります。
●本機を常に安全に能率よくご使用していただくため、定期的に点検をしてください。
・修理、点検は販売店、又は製造元にお申し付けください。
●作業が終わりましたらバッテリーを外し、切りくず、ほこりを取り除き、手入れをしてお子様の手のとどかない湿気の少ない場所に保管してください。

充電式ハンディソー 使用上の注意

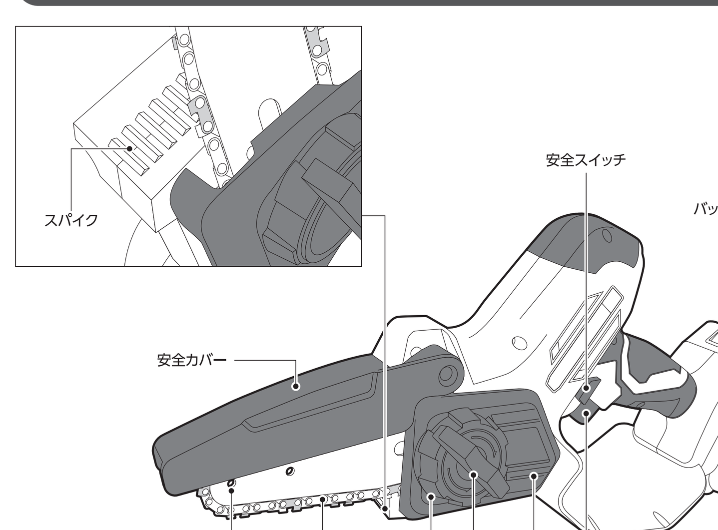
⚠ 警告 **誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負ったり、重大な物的損害事故の可能性が想定される内容を示します。**

●輸送途中の衝撃などの理由で部品や金具が緩んだり破損することがあります。ご使用前に必ず各部を確認してください。緩んだ状態や破損したままご使用になりますと、思わぬ事故の原因となります。異常が見つかった場合、お買い求めの販売店か商品問合せ先までご相談ください。
●作業時は安全に注意し、作業に適した服装をしてください。だぶついた服や、滑り易い靴は避け、手袋、保護メガネを装着してください。
●作業前にチェーン（刃）に欠けや割れがないか確認してください。
●作業場に電線などがないことを確認してください。電線などがありますとチェーン（刃）で切断のおそれがあり、感電や火災、漏電の事故の原因となります。
●使用前にチェーン（刃）の張りが適正であることを確認してください。
●使用前に人がいない方向にチェンソーを向けて空転させ、本機の振動やチェーン（刃）の回転に異常がないかを確認してください。
●本機の使用用途は樹木や竹の切断です。プラスチック、石材、鉄工には使用しないでください。
●切断した枝木の落下方向に道具などを置かないでください。
●はしごや木に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないでください。また、肩の高さより高い位置で使用しないでください。
●雨中や雨上がり、散水直後の作業はしないでください。
●雨上がりなど足元が滑るような場所や急傾斜地などでは使用しないでください。
●本機動作中は決してチェーン（刃）に手や顔を近づけないでください。
●本機を固定して使用したり、逆さにして使用しないでください。
●テープや紐などでスイッチや安全スイッチを固定しないでください。
●使用中に枝にチェーン（刃）が食い込んだときはそのまま無理に外そうとせず、誤動作防止のためバッテリーを抜いてから外してください。
●硬い枝を切断時に強い反発力（キックバック）が生じる可能性があります。不意の事故を防ぐためしっかり本機を保持してください。
●ガイドバー先端での切断はしないでください。また動作中、先端部を枝や地面に触れさせないでください。本機が衝撃ではね返りけがの原因になります。
●動作中、モーターを冷却するための空気が本機モーターの風穴を通ります。故障の原因になるので風穴を塞がないようにしてください。
●使用前には必ずチェンソーオイルを差してください。
●使用中、本機の異常に気付いた時は直ちにスイッチを切りバッテリーを抜いて使用を中止してお買い求めの販売店、又は商品問合せ先までご連絡ください。
●揮発性可燃物（シンナー、ガソリン等）の近くでは絶対に使用しないでください。可燃物の近くで使用しますと、引火、爆発の危険があります。
●お子様やご使用方法がわからない方には絶対にご使用させないでください。
●お子様や作業者以外の人を作業場10m以内に近づけないでください。作業時に飛散した枝や異物でけがをするおそれがあります。
●次の作業のときは、必ずバッテリーを本機から外して作業してください。
・チェーン（刃）の異物を取り除くとき。　・チェーン（刃）に直接触れるとき。（チェーン（刃）交換など）
・調整、点検をおこなうとき。　・本機を持ち運ぶとき。　・本機を使用しないとき、保管するとき。
●本機が熱くなったり、異常が感じられた場合は、直ちに使用をやめてお買い求めの販売店、又は商品問合せ先までご連絡ください。
●お客様ご自身での修理、改造は絶対にしないでください。重大な事故の原因となります。
●充電器の電源コードを乱暴に扱わないでください。電源コードを持って電源コンセントからプラグを抜かないでください。火災やショートの原因となって大変危険です。
●不意な始動の原因になりますので、スイッチに指をかけて運ばないでください。
●濡れた手で本体やバッテリーに触らないでください。

⚠ 注意 **誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり物的損害の発生が想定される内容を示します。**

●チェーンカバーを付けたまま本機を動作させるとカバーが傷つくので動作の前にチェーンカバーは外してください。
●付属品は取扱説明書に従って確実に取り付けてください。取付けが確実でないと外れたり、事故の原因となります。
●本機は大事に使用してください。誤って落としたり、ぶつけた場合は異常の有無を確認してください。
●本機を保管するときは、お子様の手の届かない場所に安全な状態で保管してください。湿度の高いところ、雨のかかるところ、直射日光のあたる場所には保管しないでください。
●本機は日本国内専用です。海外では使用できません。
●注意に表記してある場合でも状況によっては、死亡、重症等の重大な事故につながるおそれがありますので、必ず守ってください。

各部の名称と付属品



付属品

①ソーチェーン×1　②ガイドバー×1　③チェーンカバー×1　④チェンソーオイル×1　⑤取扱説明書（本書）×1

※①②③は本体に取付け済み。
※本書ではソーチェーンをチェーン（刃）と表記しています。
※本書では充電池（バッテリー）をバッテリーと表記しています。

■本体仕様

型番	YHC-180	本体寸法	W390×D170×H85（mm）
電圧	直流18V	本体重量	約1.2kg※
チェーンスピード	4.8m/s	ソーチェーン仕様	ガイドバー:125mm
最大切断能力	120mm		コマ数:32P　ピッチ:1/4
作業時間目安	30分 ※YBP-1825の場合		

※本体重量はバッテリーを除きます。　※作業目安時間は対象物の種類、ソーチェーンの状態、充電の状態によって変わります。
※改良のため、主要機能および形状などは変更する場合がありますので、ご了承ください。

使用方法

⚠ 警告

●本機専用の充電器、バッテリーをご使用ください。違ったものを使用しますと充電ができません。又、破裂、損傷のおそれがあります。
●充電器は、ラベルに表示してあるAC100Vの電圧でご使用ください。表示を超える電源や直流電源、エンジン発電機では異常に発熱して火災のおそれがあります。
●温度は、10℃〜40℃の範囲で充電してください。範囲を超えますと十分な充電ができません。又、破裂、火災のおそれがあります。
●充電は換気の良い場所で行ってください。又、充電中は充電器の空気穴をふさいだり、布などで覆わないでください。破裂、火災のおそれがあります。
●充電が終わりましたらバッテリーを抜き取り、電源プラグを抜いてください。放置しますと火災のおそれがあります。
●雨の中、湿気の多い場所では充電しないでください。感電のおそれがあります。
●連続使用又は連続充電で充電器及びバッテリーの温度が上昇しているときは、十分な間隔をあけ、温度が低くなってから充電してください。バッテリー、充電器の温度が上昇しているときは十分な充電ができません。
●保管するときや、持ち運ぶときは、必ずバッテリーを外してください。

⚠ 注意
●本機にバッテリーを差し込む前に、スイッチが切れていることを、必ず確認してください。
●スイッチに指を掛けて持ち運ばないでください。不意な始動により、思わぬけがの原因になります。

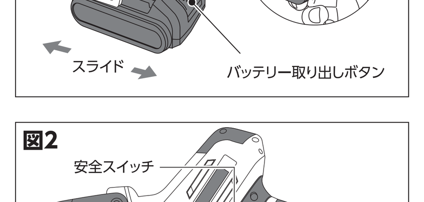
1 バッテリーの取付け・取り外し方

①バッテリーを取り付けるときは、本機とバッテリーの溝を合わせ、確実に奥まで差し込んでください。**（図1）**
②バッテリーを本機から外すときは、バッテリー取り出しボタンを押しスライドさせると取り外せます。**（図1）**
※差し込み後は、確実にセットされていることを確認してからご使用ください。確実にセットされていないときは、使用中にバッテリーが落下して思わぬ事故の原因になります。

図1

2 スイッチの操作

①始動させる際は安全スイッチを押しながらトリガースイッチを押すと始動します。**（図2）**
②作動中は安全スイッチを指から離しても作動し続けます。トリガースイッチから指を離すと停止します。**（図2）**

図2


3 切断方法

⚠ 警告

●使用前にチェーン（刃）の張りが適正であることを確認してください。
●作業前に人がいない方向にチェーン（刃）を向けて空転させ、本機の振動やチェーン（刃）の回転に異常がないかを確認してください。
●はしごや木に登って作業するなど、不安定な姿勢で使用しないでください。また、肩の高さより高い位置で使用しないでください。
●雨中や雨上がり、散水直後の作業はしないでください。
●雨上がりなど足元が滑るような場所や急傾斜地などでは使用しないでください。
●本機動作中は決してチェーン（刃）に手や顔を近づけないでください。
●作業中に枝にチェーン（刃）が食い込んだときはそのまま無理に外そうとせず、誤動作防止のためバッテリーを抜いてから外してください。
●硬い枝を切断時に強い反発力（キックバック）が生じる可能性があります。不意の事故を防ぐためしっかり本機を保持してください。
●ガイドバー先端での切断はしないでください。また動作中、先端部を枝や地面に触れさせないでください。本機が衝撃ではね返りけがの原因になります。
●使用中、本機の異常に気付いた時は直ちにスイッチを切りバッテリーを抜いて使用を中止してお買い求めの販売店、又は商品問合せ先までご連絡ください。

①片手で本機を持ち、もう片方の手で枝木が動かないように固定します。
安全に留意し、切断箇所から離れた箇所を掴んでください。**（図3）**
②本機のトリガースイッチを引いてチェーン（刃）が回転したらスパイク部分で枝木を支えるようにして少しずつ枝木を切っていきます。**（図4）**
③無理に力を入れても切断時間は変わりません。
力を入れずチェーン（刃）が切り進めるまま切断するのが効率的な切断方法です。
④一度切り始めたら途中で止めないで枝木を最後まで切断してください。
長い枝木を切断する場合は根元から切らずに枝の先の方から2〜3回に分けて切ると切断後の枝木が短くなりその後の処理が楽になります。

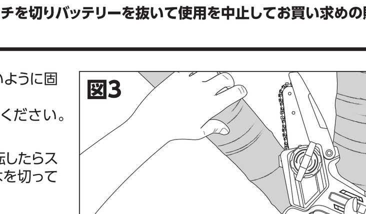
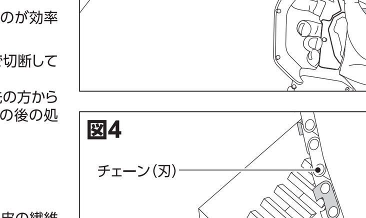
図3


図4


《 竹の切断について 》
●本機は竹の切断も可能です。竹は切断面の外周に表皮の繊維が残りやすいのであらかじめご了承ください。
●太い竹を切る時は切断途中の竹の重みでチェーン（刃）が挟まれて止まる事があります。その際は無理に動かさず一度スイッチを切って本機を竹から離してください。
●竹などの垂直に生える物を切る場合は切断中に自分の方に倒れてこないように細心の注意を払ってください。

4 チェーン（刃）の張り調整方法

⚠ 警告

●チェーン（刃）の張り調整時は必ずバッテリーを抜いて不意に動作しないようにしてください。
●作業直後はチェーン（刃）が非常に熱くなっています。火傷のおそれがあるのですぐには触らないでください。
●チェーン（刃）は張りすぎるとガイドバーとの摩擦で回らなくなります。逆に緩すぎるとガイドバーから外れてしまいます。常に適切な張り具合になるよう調節してください。

●チェーン（刃）は熱くなると伸びる性質があります。
作業後の熱い状態で張り調整をするとチェーン（刃）が冷えて元の長さに戻ったときに締めすぎになってしまいます。
張りの調整は必ず使用前に行ってください。
①本機からバッテリーを取り外してください。
②固定ノブを反時計回りに回して緩めます。**（図5-1）**
③張り調整ダイヤルを回して張りを調整してください。**（図5-2）**
④チェーン（刃）を指でつまんでガイドバーとの隙間が2mm程度になるように調整してください。**（図6）**
⑤固定ノブを時計回りに回して締めます。
※2mm以下に締めすぎるとガイドバーとの摩擦でチェーン（刃）が回らなくなります。
逆に2mm以上に緩むとチェーン（刃）がガイドバーから外れてしまう可能性があります。
※ガイドバーから外れた場合は、P8「チェーン（刃）の交換方法」を参考に取り付けてください。

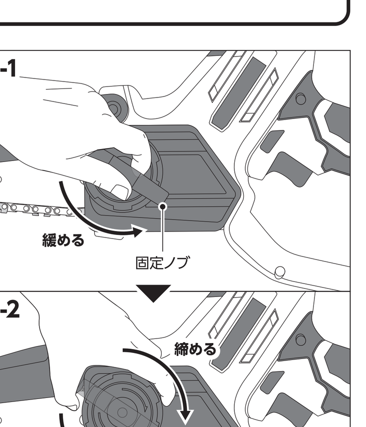
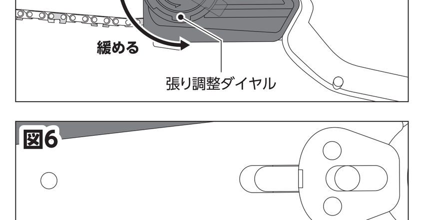
図5-1 / 図5-2


図6


5 チェーン（刃）の交換方法

⚠ 警告

●チェーン（刃）の交換時はバッテリーを抜いて不意に動作しないようにしてください。
●チェーン（刃）は向きを逆に取り付けると全く切れません。取扱説明書（本紙）に従い確実に取り付けてください。
●作業直後はチェーン（刃）が非常に熱くなっています。火傷のおそれがあるのですぐには触らないでください。
●チェーン（刃）の交換はケガをしないため必ず手袋を着用してください。
●チェーン（刃）は張りすぎるとガイドバーとの摩擦で回らなくなります。逆に緩すぎるとガイドバーから外れてしまいます。常に適切な張り具合になるよう調節してください。

《 チェーン（刃）の取り外し 》
①本機からバッテリーを取り外してください。
②固定ノブを反時計方向に回して外してください。
固定ノブを外したらスプロケットカバーを取り外してください。
③安全カバーを上げて、ガイドバーの先端を持って手前側に動かすとガイドバーごとチェーン（刃）が外れます。**（図7）**

《 チェーン（刃）の取り付け 》
①取り付けるチェーン（刃）の向きを確認してください。
●チェーン（刃）は向きがあり、逆に取り付けると切れません。
チェーン（刃）のドライブリンクをみて右側が曲線なのが正しい向きとなります。**（図8）**
●ガイドバーの向きは調整金具がある面を外側に向けてください。**（図8）**
②ガイドバーの溝にチェーン（刃）のドライブリンクをはめてセットしてください。
③ガイドバーの左端とチェーン（刃）の右端を持ってそのまま安全カバーの内側に入れてください。**（図9）**
④チェーン（刃）の右側をスプロケットに掛けたら、そのままガイドバー下部と本体の突起を合わせてください。**（図10）**
⑤ガイドバー下部と本体の突起が合ったらスプロケットカバーと固定ノブを取り付けて、ガイドバーから外れなくなるまでチェーン（刃）の張りを調整してください。
⑥バッテリーを付けてスイッチを押して軽く動作させてください。動作させることでスプロケットとチェーン（刃）が完全に噛み合います。
⑦最後にバッテリーを外してチェーン（刃）の張りを確認してください。

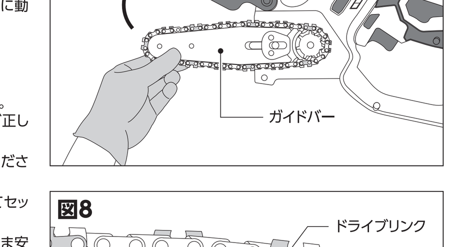
図7


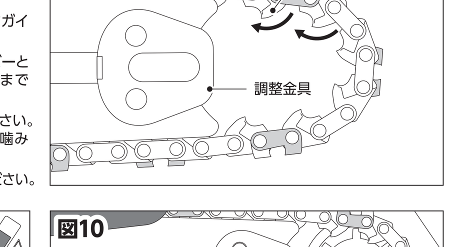
図8


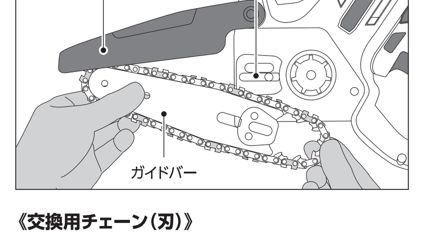
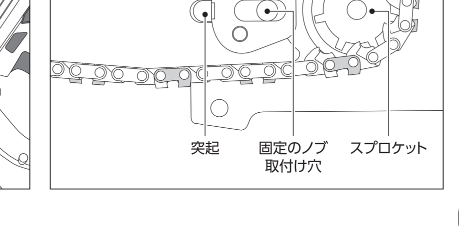
図9


図10


《交換用チェーン（刃）》
YAMAZEN 充電式ハンディソー替刃　25YZ-32E
JANコード：4550533102697

6 チェンソーオイルの塗布について

⚠ 警告

●必ずバッテリーを抜いて不意に動作しないようにしてください。
●付属のチェンソーオイルが無くなった場合は、市販のチェンソーオイル、または10W-30程度のエンジンオイルを使用してください。
●必ずチェンソーオイルをご使用ください。
●チェンソーオイルは炎天下の車中など高温になる場所に置かないでください。
●オイル容器は閉まりが不十分だと漏れ出すことがあるのでしっかり閉めてください。

●チェンソーオイルはチェーンとガイドバー間の摩擦を軽減するために塗布します。
オイルを塗布しないと摩擦熱で高温が発生して本機の故障やチェーン（刃）の摩耗に繋がるので必ず塗布してください。
●作業前にチェーン（刃）の隙間からガイドバーの溝に入るように数滴、垂らしてください。**（図11）**
●塗布が済んだら地面に向けて本機を空転させてオイルをチェーン（刃）全体に行き渡るようにしてください。地面にオイルの飛散跡が付けば完了です。**（図12）**
●オイル塗布は作業前に1度行うくらいが最適です。連続作業時は充電のタイミングで行ってください。
●作業中は常に細かいオイルの粒子が飛散するのでオイルが付着して汚れても良い服装で作業をしてください。

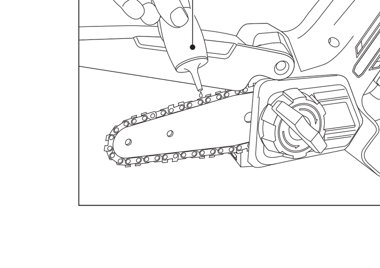
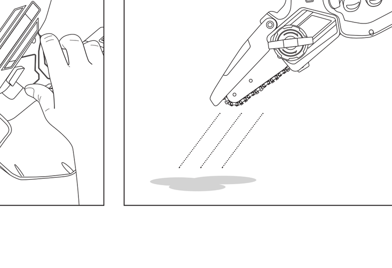
図11


図12


バッテリーについて

⚠ 警告

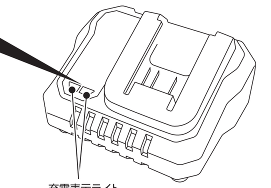
●バッテリーは専用充電器以外では充電しないでください。バッテリー液漏れ、発熱、破裂のおそれがあります。
●指定したバッテリー以外は充電しないでください。
●約60分（YBP-1825の場合）で充電が完了しますので、充電完了後はバッテリーを抜き取り電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。充電完了後に差したまま放置しないでください。火災・発熱・破損・液漏れのおそれがあります。
●高温・多湿・雨の当たる場所で充電しないでください。故障の原因になります。
●充電中は充電器のそばから離れないでください。
●本機を使用されないときや保管されるときは、必ずバッテリーを外してください。
●バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因になります。

1 バッテリーの充電方法 ※必ず専用充電器「YCH-18V」をご使用ください。

バッテリーの電源ボタンを押してバッテリー残容量を確認できます。**（図13）**
①充電器の電源プラグを100Vの電源コンセントに差し込んでください。充電器の表示ライトが〈赤〉消灯・〈緑〉点滅になります。
②バッテリーを充電器の挿入ガイドにそって確実に奥まで挿入してください。**（図14）**
③バッテリーを挿入すると、充電器の表示ライトが〈赤〉・〈緑〉点灯し充電を開始します。
④充電が完了すると、充電器の表示ライトが〈赤〉消灯・〈緑〉点灯になります。
⑤バッテリーを抜き取り、電源コンセントから充電器の電源プラグを抜いてください。
㊟「高温待機」:〈赤〉点滅・〈緑〉消灯の場合は、充電器のプラグを抜きバッテリーを冷ましてから再度充電してください。
「充電不可」:〈赤〉・〈緑〉2色点滅の場合は、バッテリーの故障もしくは寿命により充電できない状態です。

充電表示ライトの表示・内容

充電表示ライトの状態	充電表示ライトの内容
消灯 赤 緑 点滅	充電前
点灯 赤 緑 点灯	充電中
消灯 赤 緑 点灯	充電完了
点滅 赤 緑 消灯	高温待機
点滅 赤 緑 点滅	充電不可



ご不明な点は、お買い求められました販売店、又は商品に関するお問い合わせ先までご相談ください。

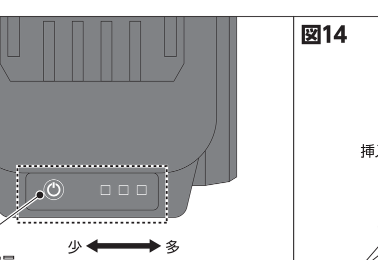
図13


図14

2 保護機能

適応機種でご使用中、下記状態になるとモーターが停止しますが、これは保護機能によるものであり故障ではありません。

状態	対応方法
●ご使用機器が過負荷状態になったとき。	スイッチを一旦止め、再度入れなおしてください。
●バッテリーの残容量が少なくなったとき。	専用充電器「YCH-18V」で充電してください。
●本機及びバッテリーの温度が高温になったとき。	本機及びバッテリーを冷ましてから再度ご使用ください。

3 使用上の注意事項

●ご使用機器の力が弱くなってきたと感じたら、充電してください。
●満充電したバッテリーを再度充電しないでください。
●充電は周囲温度10℃〜40℃の範囲でおこなってください。
●バッテリーを使用されない場合は、満充電にして保管してください。長期間使用されない場合は、6ヶ月に1度は充電してください。長期間充電をせず放置された場合、自然放電によりバッテリーの故障や寿命短縮の原因になります。

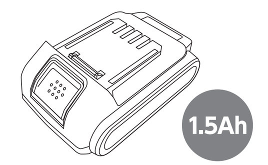
4 バッテリーの回収について

バッテリーは消耗品です。
使用済みバッテリーはリサイクルのため回収しております。
お買上げの販売店へご持参ください。

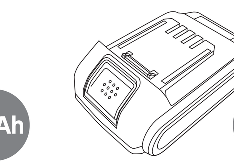
Li-ion20　使用後はリサイクルへ

5 単品販売について

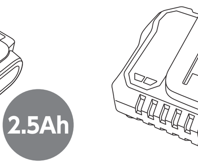
リチウムイオンバッテリーは消耗品です。充放電回数や保管方法により使用できなくなります。
バッテリーが使用できなくなったときは、必ず指定のバッテリーをご購入してご使用ください。



リチウムイオンバッテリー
YBP-1815
（充電完了時間:約40分）
JAN:4550533108033



リチウムイオンバッテリー
YBP-1825
（充電完了時間:約60分）
JAN:4550533108040



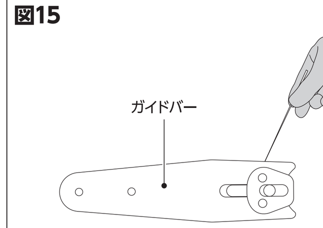
18V 充電器
YCH-18V
JAN:4550533108057

保守と点検

⚠ 警告 ●保守と点検をするときは、必ずバッテリーを外した状態でおこなってください。

●チェーン（刃）に切りくずなどが付いていたら取り除き、布等で水気を拭き取ってください。
●チェーン（刃）が挟まるガイドバーの溝を中心にチェンソーオイルを塗布してください。
●各部のねじがゆるんでいないか、定期的に点検をしてください。ゆるみがある場合には締め直してください。
●本体は、乾いた柔らかい布、石けん水を付けた布等で拭きとり、汚れを落としてください。
※シンナーなど石油類などでの清掃、又、水洗いは絶対しないでください。
●保管は高温にならず、湿気の少ない、お子様の手のとどかない場所に保管してください。

《 ガイドバーのお手入れ 》
●使用していくと、切りくずがガイドバーの溝に詰まることがあります。
切りくずがガイドバーの溝に詰まると、チェンソーオイルがチェーン（刃全体に行き渡らなくなります。
チェーン（刃の目立てや、交換を行う際に、ガイドバーの溝に入った切りくずを除去してください。**（図15）**

図15


トラブルの原因と対策（本機は一般家庭での使用を目的にしていますので、過酷な状況での連続使用は避けてください。）

⚠ 警告 ●原因の調査や対策を講じられる場合は必ずバッテリーを外してからおこなってください。

症状	原因	処置
動かない	バッテリーが抜けていませんか。	バッテリーを本機にしっかり差し込んでください。
	バッテリーの温度が高温になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを冷ましてください。
	過負荷になっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、過負荷の原因を取り除いてください。
	バッテリー容量が少なくなってませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、バッテリーを充電してください。
	チェーン（刃）に異物が挟まっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
使用時に異音がでた	チェーン（刃）に異物が挟まっていませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
	チェーン（刃）が欠けたり、変形していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P8「チェーン（刃）の交換方法」を参考に、新しいチェーン（刃）に交換してください。
	チェーン（刃）に異物が付着していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、異物を取り除いてください。
	チェーン（刃）が正しく取り付けられていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、P8「チェーン（刃）の交換方法」を参考に、チェーン（刃）を正しくセットしてください。
	チェーン（刃）の寿命ではありませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P8「チェーン（刃）の交換方法」を参考に、新しいチェーン（刃）に交換してください。
枝がうまく刈れない	チェーン（刃）が欠けたり、変形していませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P8「チェーン（刃）の交換方法」を参考に、新しいチェーン（刃）に交換してください。
	チェーン（刃）の寿命ではありませんか。	本機よりバッテリーを取り外し、P8「チェーン（刃）の交換方法」を参考に、新しいチェーン（刃）に交換してください。
	チェーン（刃）が正しく取り付けられていますか。	本機よりバッテリーを取り外し、P8「チェーン（刃）の交換方法」を参考に、チェーン（刃）を正しくセットしてください。
	モーターに負荷をかけ過ぎていませんか。	枝に押し付けるのではなく、チェーン（刃）のエッジで少しずつ刈り込むように作業してください。

表中に記載されていない故障など、ご不明な点は、お買い求められました販売店、又は商品に関するお問合せ先までご相談ください。

MEMO